

株式会社新和プラスチック

2022 年度 環境経営レポート

(対象期間: 2022 年9月1日～ 2023 年8月 31日)



作成日: 2023年10月1日
更新日: 2024年7月25日

目 次

項 目	ページ
ごあいさつ	3
環境経営方針	3
組織の概要	4
事業・製品の紹介	4
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	5
主な環境負荷の実績	6
環境経営目標及びその実績	6
環境経営計画の取組結果とその評価	7～9
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果, 並びに違反, 訴訟等の有無	9
代表者による全体の評価と見直し・指示	9
編集後記	9



□ごあいさつ

近年、二酸化炭素や汚水排出、産業廃棄物などの増加による自然環境破壊で、地球温暖化や自然災害などの様々なカタチで地球生物に悪影響を及ぼしていることが問題視されています。

エコアクション21に取り組むことにより、環境に配慮した事業活動として二酸化炭素排出量や廃棄物発生量の削減、節水などを実施し、数値化目標を立て、エコ活動することで環境保全につなげます。
また、本活動の取り組みを公開することで、社会の信頼を得ると同時に全社員が限りある資源を有効に使う習慣を身につけることを習得いたします。

環境経営方針

<環境経営理念>

当社はモノづくりの町、東大阪の南部に位置し工場と宅地が混在した地域で営んでいます。

アクリル板加工及び販売事業を行うなかで、地球温暖化問題や地域の環境活動に自主的、積極的に取り組みます。

中でも環境保全は重要な課題の一つであることを認識し、品質を向上をさせて長持ちする商品作りや端材利用、ごみの少ない梱包形態に改善することで、限りある資源の有効利用と地域環境保全に成果をもたらす一筋の環境対策と捉え従業員一丸となって継続的に改善活動に取り組んでまいります。

<環境保全への行動指針>

1. 当社に適用される環境関連法規・当社が同意するその他の要求事項を遵守します。
2. 省エネルギー化に取り組み、二酸化炭素の排出量を削減します。
3. 廃棄物の発生制御に努めます。
4. 節水に努め水使用量を削減します。
5. 溶剤など適正管理に努めます。
6. 環境に配慮した商品やサービスをお客様にお届けします。
7. 改善提案から課題を発見し、チャンスと捉え、品質の向上及び効率化を図ります。
8. 環境保全に関する地域社会との調和を図ります。

制定日：2020年11月18日

代表取締役 **田邊 正人**

□組織の概要

更新日 2023年8月31日

(1) 名称及び代表者名

株式会社新和プラスチック
代表取締役 田邊 正人

(2) 所在地

本社 大阪府東大阪市衣摺5-18-1

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 EC事業部 瀬田 彩乃 TEL : 06-6721-6578
担当者 EC事業部 木下 恵里

(4) 事業内容

プラスチック素材の加工およびプラスチック商品の開発・製造・販売

(5) 事業の規模

	本	社
従業員 名		17 名
延べ床面積 m ²		870 m ²

出荷実績年間

7126件

(2022年9月～2023年5月25日まで)

(6) 事業年度

9月1日～8月31日

活動期間

9月1日～8月31日

□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名：株式会社新和プラスチック

対象事業所：本社

対象外：なし

活動：プラスチック素材の加工およびプラスチック商品の開発・製造・販売

□事業や製品(商品)の紹介

■ プラスチックの加工および商品販売 ■

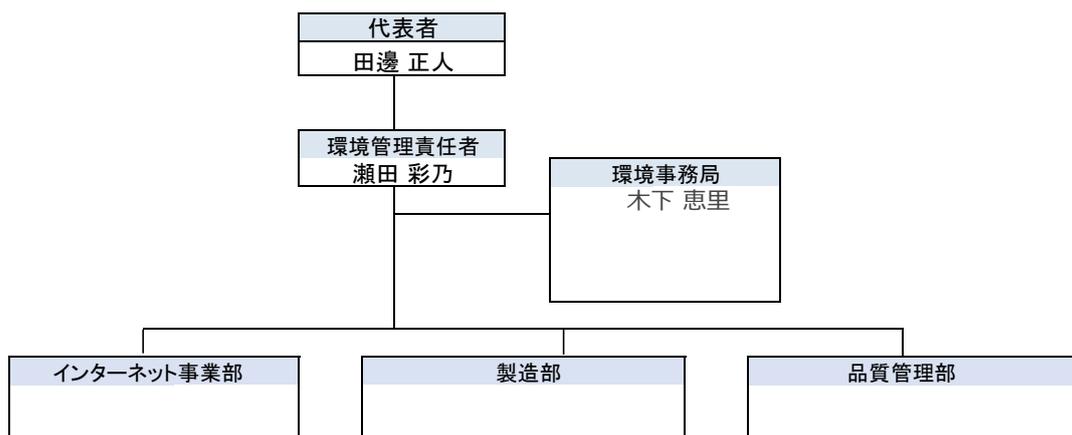
- ・主な取扱い商品
液晶テレビ保護パネル
ブックスタンドなどの雑貨
アクリルパーテーション

アクリル製品・雑貨の販売

<https://www.rakuten.ne.jp/gold/decodeco-shop/>

<https://shopping.geocities.jp/decodecoshop/>





役割・責任・権限	
代表者(社長)	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営方針の策定・見直し 環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備 環境管理責任者を任命 代表者による全体の評価と見直し 環境経営計画書承認及び環境経営レポートの承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営システムの構築、実施、管理 環境関連法規等の取りまとめ表を承認 環境経営計画書確認及び環境経営レポートの確認 環境活動の取組結果を代表者へ報告 環境経営レポートの確認
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> 環境管理責任者の補佐、の事務局 環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 環境活動の実績集計 環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 環境関連の外部コミュニケーションの窓口 環境経営レポートの作成、公開(事務所に備え付けと地域事務局への送付)
部門長	<ul style="list-style-type: none"> 自部門における環境経営方針の周知 自部門の従業員に対する教育訓練の実施 自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> 環境方針の理解と環境への取組の重要性を自覚 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

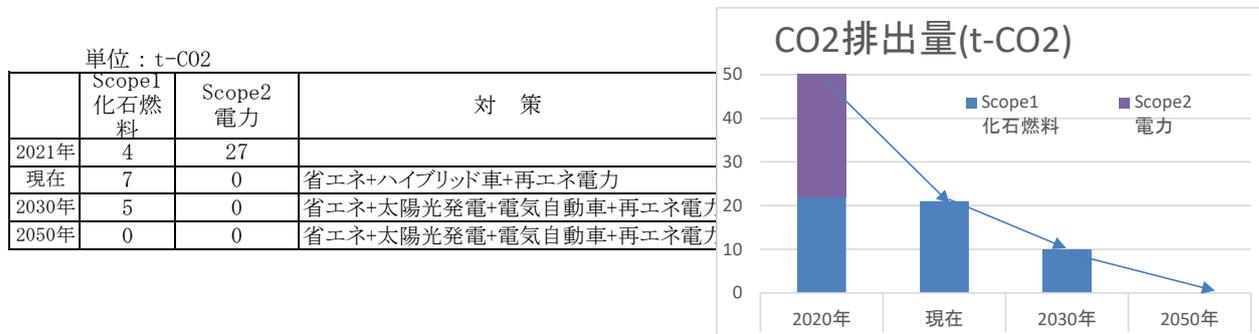


□主な環境負荷の実績

項目	単位	2020年	2021年	2022年
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	31,413	34,121	7,106
廃棄物排出量				
一般廃棄物排出量	kg	1,988	3,368	1,620
産業廃棄物排出量	kg	6,061	9,821	8,060
水使用量	m ³	68	146	128
※二酸化炭素排出係数 電力会社の調整後の係数		0.578	0.578	0.000

kg-CO₂/kWh

カーボンニュートラルに向けたわが社の取り組み



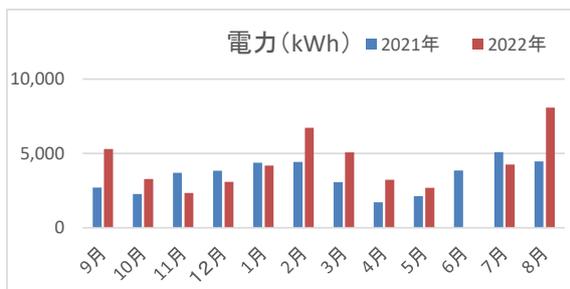
□環境経営目標及びその実績

項目	年度	2021年		2022年		評価	2023年	2024年
		(基準値)	(目標)	(実績)	(目標)		(目標)	
電力による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	24,080	23,839	0	○	23,598	23,358	
	kWh	41,661	41,244	51,236	×			
	基準年度比		99%	123%		98%	97%	
原単位	kWh/千円	0.246	0.243	0.320	×	0.241	0.238	
	kg-CO ₂	7,224	7,080	6,464	○	7,008	6,936	
自動車燃料による二酸化炭素削減	基準年度比		98%	89%		97%	96%	
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO ₂	31,305	30,919	6,464	○	30,606	30,293	
一般廃棄物の削減	kg	2,152	2,087	1,620	○	2,087	2,066	
	基準年度比		97%	75%		97%	96%	
プラ廃棄物の削減	kg	9,421	9,327	8,060	○	9,233	9,044	
	基準年度比		0.99	86%		0.98	0.96	
水道水の削減	m ³	129	128	128	×	126	125	
	基準年度比		99%	99%		98%	97%	
化学物質の適正管理		行動目標(次項による)						
環境に配慮した生産活動		行動目標(次項による)						

□環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の環境経営計画

数値目標：○達成 ×未達成
 活動：○よくできた △まあまあできた ×できなかった

取り組み計画	達成状況	取組結果とその評価
電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標(CO2)	○	昨年末に取り組んだ節電プログラムのおかげでスタッフ全員が節電について各々で進んで実行してくれている。 しかし、新事業が始まったことでスタッフの増員や機械の使用時間の大幅な増加などもありどうしても電気使用量においては以前より増加は否めないと考えているので再度新しいスタッフも含めた節電への心掛けの周知やこまめな節電対策を進めていきたい。
数値目標(kWh)	×	
数値目標(原単位)	×	
・空調の適温化(作業場は除く)	○	
・不要電力の削減(待機電力・照明)	○	
・空調機フィルターの定期的な清掃・交換	○	
・節電プラグの導入	○	

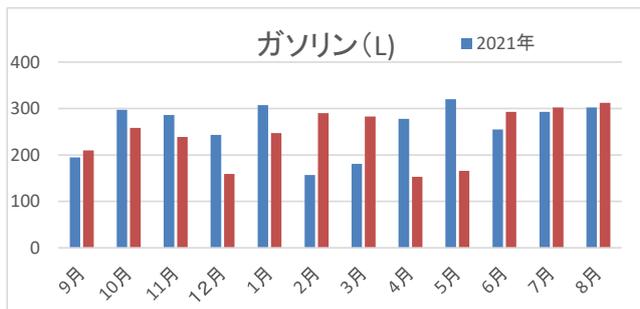


【節電ポスターの掲示】

節電についての意識付けのため節電ポスターを作成し掲示した。



	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
2021年	2,708	2,267	3,699	3,841	4,370	4,432	3,076	1,721	2,126	3,862	5,092	4,467
2022年	5,299	3,285	2,340	3,081	4,177	6,730	5,065	3,228	2,696		4,253	8,082
自動車燃料による二酸化炭素削減	達成状況					取組結果とその評価、次年度の取組計画						
数値目標	○					タイヤの点検やふんわり運転など、心がけているが、目標に到達できていないため、引き続き注意して運転を行う						
・エコドライブの実施	△											
・定期的なタイヤの空気圧確認	○											

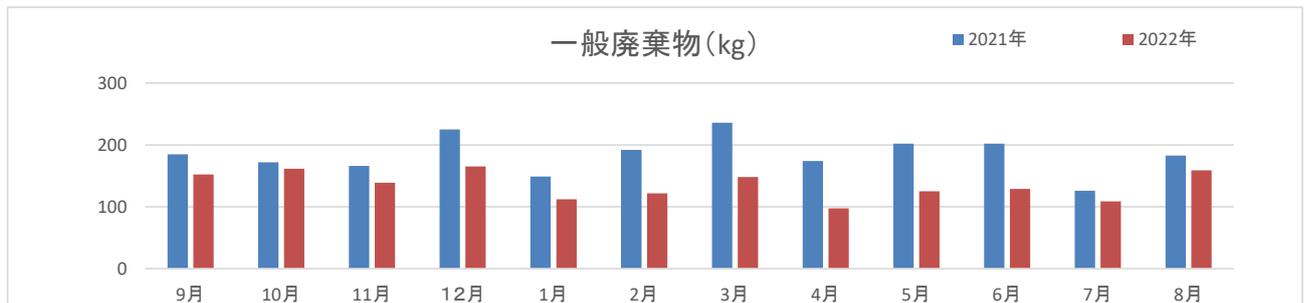


【エコドライブ】

- ・電気自動車に乗り換えた

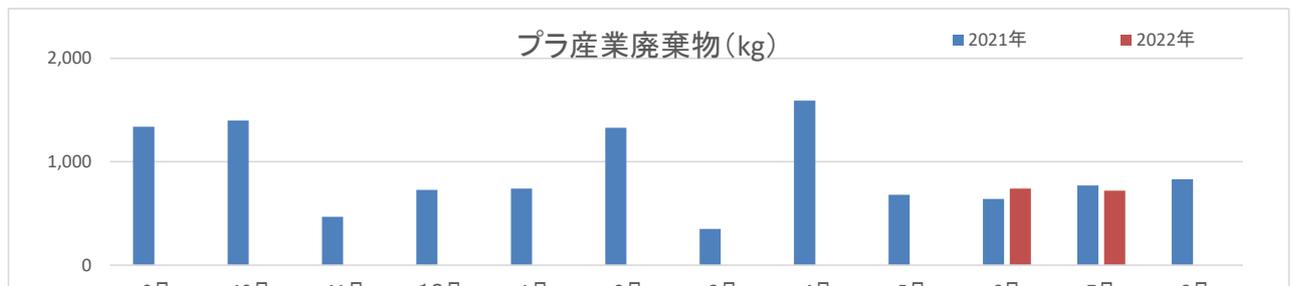
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
2021年	195	297	286	243	307	157	181	278	320	255	293	302
2022年	210	258	239	159	247	290	283	153	166	293	302	312

一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	一般ごみへの対策が日常化してきているのを感じるので、良い傾向だと思ふ反面、関心が薄れてきているように思うので、新しい取り組みを取り入れて再度ゴミに関して意識を持つようしていきたい。
・廃棄物の見える化（量、金額、委託先）	○	
・使い捨て製品の抑制、リサイクル可能な製	○	
・3S活動実施	○	



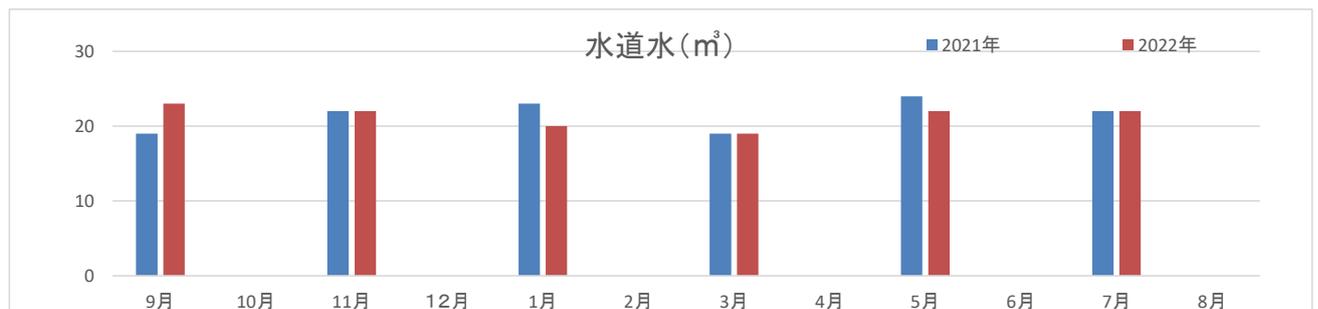
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
2021年	185	172	166	225	149	192	236	174	202	202	126	183
2022年	152	162	139	165	112	122	148	98	125	129	109	159

プラ廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	この度新事業に伴い端材などが増えてきたため、より分別を行って廃棄するようになった。
・作業ミスによる廃棄量の見える化	○	
・素材別の回収袋設置	○	
・端材の再利用	○	



	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
2021年	1,339	1,398	467	727	740	1,329	350	1,590	680	640	770	830
2022年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	740	720	0

水道水の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	×	年間を通して、目標に達せない月もあった。元々水の使用量は多くないが、これからも節水対策を考え実行していく
・水道使用量を維持する	○	



	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
2021年	19	0	22	0	23	0	19	0	24	0	22	0
2022年	23	0	22	0	20	0	19	0	22	0	22	0

化学物質の適正管理	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
・有害性物質の表示の徹底	○	液剤など、使用薬品はしっかり管理できた。また、換気なども行うようにした。
・容器の蓋の徹底	○	
・作業ミスによる使用量増加の抑制	○	
・保管場所固定	○	

【マスクの使用と換気の徹底】

有害物質の利用を減らし、
換気、マスクの着用を徹底するように
心掛けている。

グリーン購入の推進	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
・PEFC森林認証のコピー用紙を購入	○	電子帳簿保存法に伴いタイムカード、帳簿や請求書のデータを電子データ化をおこない紙媒体での保存を行う。膨大なデータがありすべてのデータはまだ未対応となっており可能な限り随時電子データ化に変更を進める
・ペーパータオルを再生紙100%のものにする	○	
・箱ティッシュをナイロンパッケージティッシュ	○	
・従来のゴミ袋より再生原料40%仕様 薄手袋	○	

【内容】

事務用品などは環境に良い
エコ商品を購入するようにしている。

環境に配慮した生産活動	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
・アクリル製品制作時の端材を再利用した商品	○	省エネルギー(こまめな節電対策)省資源の徹底、廃棄物の徹底削減(アクリル板端材の再利用や環境負荷の低減を図るとともに環境技術の開発・向上に努める)廃棄物の減量を確認、資源ごみのリサイクル案を今後新たな課題に進める
・環境に優しいペットボトルリサイクル品	○	
・リーフレットの印刷を委託	○	
・裏紙利用	○	

□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項(施設・物質・事業活動等)
騒音規制法	空気圧縮機
振動規制法	空気圧縮機
フロン排出抑制法	業務用空調機、エアドライヤー
グリーン購入法	グリーン購入の実施
顧客要求事項	品質管理

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

□外部からの環境上の苦情・要望等

活動期間中は、発生しませんでした。

□代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日2024年7月29日

エコアクションを初めて4年となり、PDCAの定着もできるようになってきた。メンバーが入れ替わり、新たな事業も進めていく中で、様々な活動を生かして活用していける取り組みを続けていきたい。

- | | | | | |
|-----------|-------------------------------------|------|-------------------------------------|-------------------|
| 環境経営方針 | <input checked="" type="checkbox"/> | 変更なし | <input type="checkbox"/> | 変更あり |
| 環境経営目標・計画 | <input type="checkbox"/> | 変更なし | <input checked="" type="checkbox"/> | 変更あり 実績を踏まえて見直すこと |
| 実施体制他 | <input checked="" type="checkbox"/> | 変更なし | <input type="checkbox"/> | 変更あり |

□編集後記

エコアクションに取り組んで期間が経ち、部門ごとの取り組み内容や活動の次のステップが見つけにくくなってきている。また、新規の事業と従業員の変動により、引き継ぎができていない箇所がある。また、新しい活動などを視野に入れ、SDGsを意識した滑動を行いたい。